

(別紙3)

介護ロボット使用状況報告書

令和5年11月2日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 聖進會	特別養護老人ホームさわやか苑ユニット型	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	株式会社 Z - works ライブコネク ト (バイタルセンサー、マルチセンサー、ドアセンサー)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和3年3月31日	48台	
【介護ロボットの使用状況 (使用する業務・使用頻度等)】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 主に夜間帯の見守りとして使用中。		
【介護ロボットの導入効果 (導入による業務改善状況等)】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者 (利用者) の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 センサーを活用する事で、転落防止予防の効果が期待出来る。 また、ご利用者の睡眠時間帯をデータで収集し、把握出来る事で、より個別に寄り添ったケアを検討、実施する事が可能である。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 センサーで得たご利用者の情報が介護記録ソフトと連動しておらず、情報の管理がし辛い。また、センサーからの受信方法がデスクトップ型 PC に対する通知であり、特定の場所 (設置場所) でしかセンサー情報が把握出来ない。 センサー破損時の対処方法として、介護職員での対応が難しく株式会社 Z - works 社への依頼している状況である。		